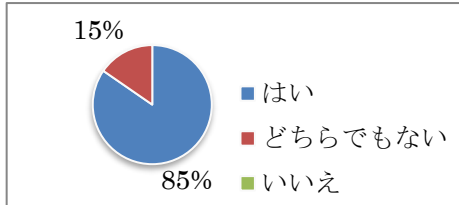


環境・体制整備

令和2年10月1日 現在

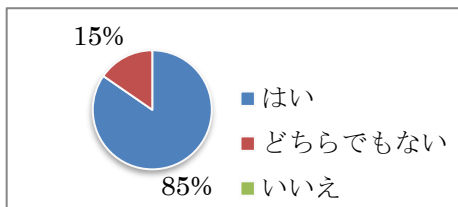
①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



(ご意見)

- ・直接確認していないため分かりません。
- ・クールダウンするスペースは絶対必要だなと思います。

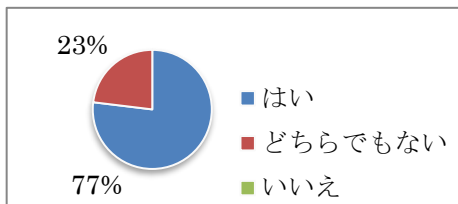
②職員の配置数や専門性は適切であるか



(ご意見)

- ・直接確認していない為分かりません。
- ・いつも優しく見て下さりありがとうございます。

③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

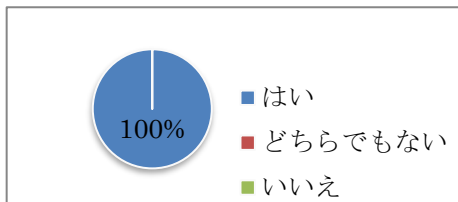


(ご意見)

- ・直接確認していない為、分かりません。

適切な支援の提供

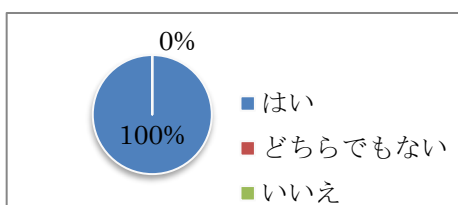
④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか



(ご意見)

- ・なし

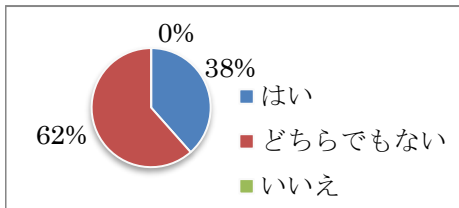
⑤活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。



(ご意見)

- ・なし

⑥放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動をする機会があるか。

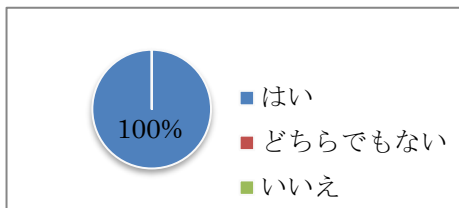


(ご意見)

- ・直接確認していなため、分かりません。
- ・今年はプールがなかったので分かりません。

保護者への説明等

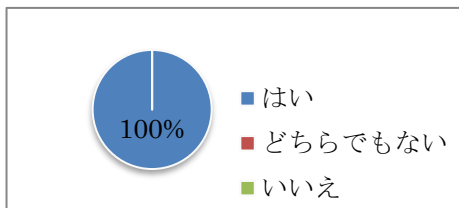
⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。



(ご意見)

- ・なし

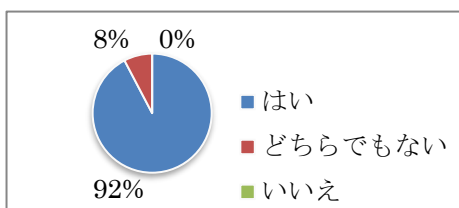
⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。



(ご意見)

- ・なし

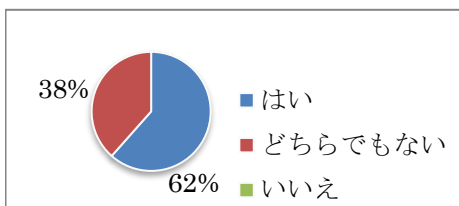
⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。



(ご意見)

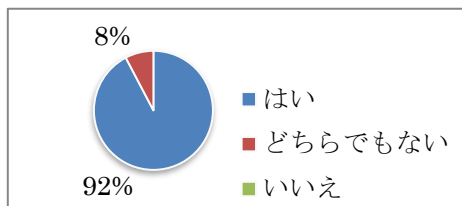
- ・なし

⑩父母の会の活動や支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。



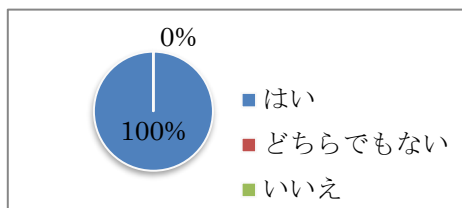
(ご意見)

⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しているか。



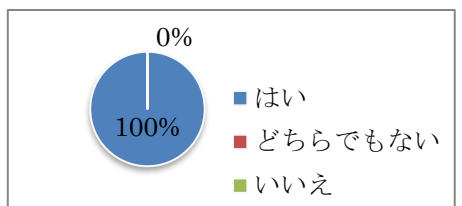
(ご意見)
・なし

⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。



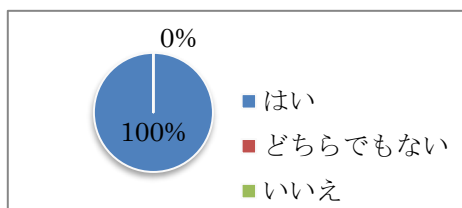
(ご意見)
・なし

⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事の予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。



(ご意見)
・なし

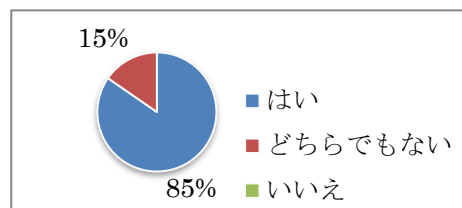
⑭個人情報に十分注意しているか。



(ご意見)
・なし

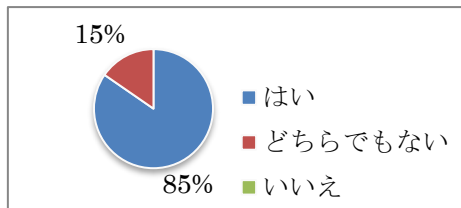
非常時等の対応

⑮緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。



(ご意見)
・なし

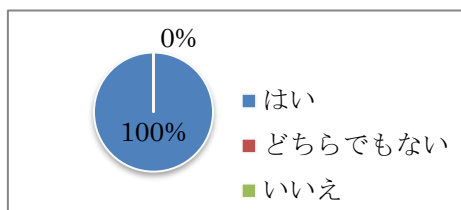
⑩非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。



(ご意見)
・中々参加できていないため、よくわからないので「どちらともいえない」にしました。

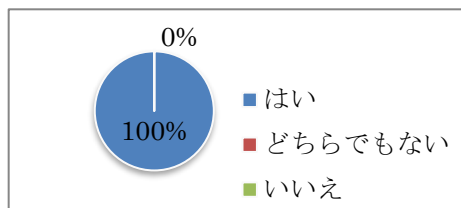
満足度

⑪子どもは通所を楽しみにしているか。



(ご意見)
・なし

⑫事業所の支援に満足している。



(ご意見)
・今年の夏休みは広い場所を用意してもらいありがたかったです。

*今回は、月に1回以上ご利用いただいているご利用者様を対象に、17名の保護者様にアンケートをお願いし、13名の方よりご回答頂いております。

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・通常時は仕切り等を利用して活動場所を分けている。 ・長期休業等利用児童が多い時は、かけはしや地域振興センターの部屋を活用。 ・活動スペース確保のため長期休業時の保健センター使用を検討(令和2年度) |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・児童指導員等配置加算、児童指導員等加配加算により指導員を配置。 ・令和2年度は専門職員配置による加配加算を検討。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・現在の利用者状況に応じた環境調整を行っている。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス会議を毎月実施。振り返りによる検討を行っている。長期休業等の対応についても、学期ごとに事前準備を行っている。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け評価表から、放課後等デイサービスの取り組みを保護者等への周知が不十分だという課題に対し、情報発信する取組みを行った。 (月案内文の内容変更・じゃんぷ通信) ・令和2年度は放課後等デイサービスの啓発用の資料を作成予定。また、相談支援ファイルの活用状況についても調査予定。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 令和元年11月1日法人ホームページで公表。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価は未受審。 ・新潟県福祉サービス第三者評価基準を活用した自己評価を放課後等デイサービス内で段階的に実施予定。 |

| | | | | | | |
|----------|----|---|---|--|--|--|
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・魚沼市教育委員会、こども課主催の発達支援に関する研修、強度行動障害支援者養成研修への参加と伝達講習を実施。 ・今後は他の放課後等デイサービス事業所の視察研修を実施予定。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所が招集するケア会議を活用し、児童、保護者、教育等支援関係者からの情報収集をもとに定期的にアセスメントを実施。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・支援に必要な項目に基づいたアセスメントを行っている。「標準化したアセスメントツール」の導入を準備している。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者と専従指導員が立案しスタッフ全体で協議し活動プログラムを実施している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の構成バランスに応じ、また季節に合わせた内容の工夫や社会参加の機会の設定を行っている。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのプログラムを準備している（個別支援・集団活動） |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・個々の特性と現状に合わせ、個別・集団活動を組み合わせた個別支援計画書を作成している。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・当日の担当、流れ、利用児童の状況などを確認している。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の様子や1日の流れなど支援内容の振り返りと共有を行っている。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・16の振り返りの際に、客観的な視点の持ち方と記録の取り方について確認している。気づきを基に支援内容の検証を行っている。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|--|--|--|
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | ・定期的なモニタリングと評価を実施し必要に応じて個別支援計画の見直しを行っている。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | ○ | | | ・ガイドラインに基づき個別・集団活動等の支援を実施している。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | ・利用児童の状況に応じて適切な担当者が招集されている。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | | ・年度当初に学校の年間計画や行事の計画の情報を提供してもらっている。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | | ・必要な連絡体制の準備はできている。(主治医、他の支援機関) |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | ・就学前に保育所訪問等により、事前に情報共有の機会を設けている。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | ・依頼がある場合は、相談支援事業所を通して了解を得て、必要な情報の提供を行っている。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | ・市の発達支援に関する事業の協力、研修参加等の連携を行っている。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | | ・市内中学校によるスクールボランティアの受入れにより交流機会を設けている。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | ・協議会療育支援部会の構成員を務め定期的に参加している。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | ・定期的な面談の他、連絡帳を活用し毎日の様子を伝えている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | ・子育て支援センターのペアレントプログラムに支援者として参加。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | ・契約(更新)時に参考資料(図、画像等)を使用して説明を行っている。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | ・定期面談の他、保護者からの求めに応じ適宜相談による支援を行っている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | ・毎年保護者懇談会を計画、実施している。 |

| | | | | | | | |
|----|---------|---|--|---|--|---|------------------------------|
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | ・苦情受付の窓口及び体制を整備、苦情対応マニュアルによって適切な対応を心掛けている。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | ・放課後等デイサービス及び事業所の会報の他、法人の HP に公表資料や事業の様子などの情報を定期的に発信している。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | ・支援に関して、また事業の様子など画像等の掲載に関しても個人情報保護の説明と同意を得て実施している。 | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | ・視覚支援(ツール等)の工夫により特性に合わせた支援を実施。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | | ・地域行事への参加 ・地域の社会資源(お店など)の活用による交流を中心としている。 | |
| | 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | ・各種マニュアルを整備し職員に周知している。 |
| | | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | ・防災避難・不審者対応訓練の年間計画により実施している。 |
| 40 | | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | ・法人内外の研修機会に計画的に参加し適切な対応ができるよう学んでいる。 | |
| 41 | | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | ・身体拘束の実例は無いが、実施にあたってはガイドラインに沿った対応ができるよう準備している。 | |
| 42 | | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | ・利用開始時等のアセスメントで必ず確認。医師の指示等による対応を徹底している。 | |
| 43 | | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ・リスクマネジメント会議により毎月共有を図っている。 | |